

令和6年度 【3学期始業式】

広小学校のみなさん、明けましておめでとうございます。へび年となりました。
冬休みの間、「よく考えて行動」しましたか。
さあ、3学期が始まります。今日は、少し漢字を使った話をしたいと思います。

令和6年の「今年の漢字」は、何という字だったか知っている人はいますか。
じつは、「**金**」でした。

オリンピック・パラリンピックの日本人選手やメジャーリーグの大谷選手などの活躍による「光」の「金（きん）」だけでなく、政治の裏金問題、闇バイトによる強盗事件など「影」の「金（かね）」を理由にもあげられていたそうです。

それでは、新年である令和7年への想いを表す漢字は何でしょうか。

あるアンケートによると、1位は「**楽**」でした。

戦争などによる世界情勢に対する不安感、物価上昇などからくる生活苦、猛暑日が続いた異常気象など、数年来続く様々な面での苦しいことや辛いニュースを踏まえて、令和7年こそは楽しい世の中になってほしい、楽しい日々を送りたいという未来への期待や希望が読み取れます。

私が手に持っている本は、漢字辞典です。この辞典で最初に出てくる字は何という漢字でしょうか。

答えは、「**一**」です。

漢字は簡単ですが、「一」には、たくさんの意味があります。

まず、「量」を表す「一」です。みかんが1個、鉛筆が1本、みなさんが数を数えるときのはじめの数です。

次に「順序」を表す「一」です。かけっこで1番、この夏で1番暑い日などと言います。

そして、「まとまり」を表す「一」があります。1組とか1班とかグループや集団を表す場合や「みんなの気持ちを一つにして」と言う場合に使います。

「一」という漢字はとても簡単ですが、その意味や役割をきちんと捉えることは難しいものです。

さて、この「一」の次にもう一つの漢字を合わせて、新年の1月にぴったりの熟語をつくりたいと思います。みなさんはどんな漢字が思い浮かびますか。

私は「**歩**」という漢字を選びました。

この「歩」と「一」を合わせて、「**一歩**」という熟語になります。

「最初の一步を踏み出す」という目標もあれば、「一日一歩前に進む」という目標もあります。

今年も広小学校は、みんなが「**いきいき**」と「**楽しく**」学校生活を送るために、「**みんな**
なでチャレンジ」「**あたりまえのことをあたりまえにする**」ことを意識して取り組んでいきましょう。

そのためにもそれぞれの「**一歩**」を大事にして前進していきましょう。

一人が一歩進めば、学校全体で559歩の大きな前進となります。

みなさん、一緒にがんばっていきましょう。